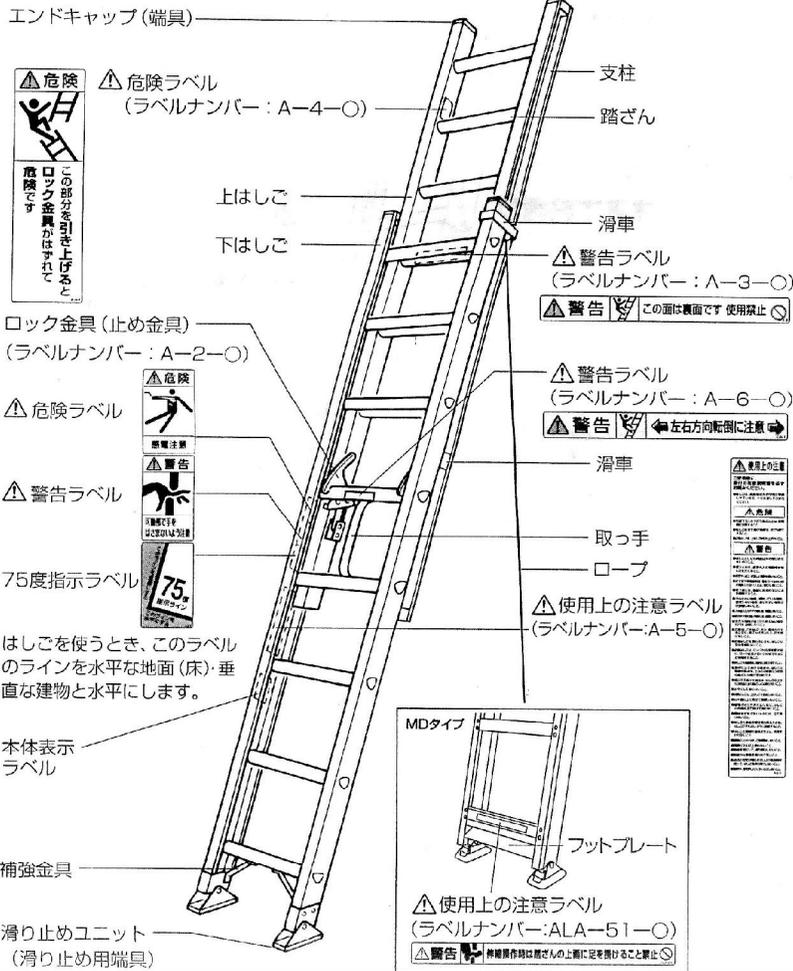


各部の名前

〈2連はしご〉

この図は、標準タイプを表わしています。



安全のために、必ず守っていただきたいこと

ここに記載されている注意事項を守らないと、死亡や重大な事故、製品の破損が生じる恐れがあります。

1. 使用条件について

警告 はしごとしての用途以外の使いかたをしないでください。



この製品は、建物などに立て掛けて、高い所に昇り降りする用途に作られた「はしご」です。使い方を誤ったり、用途以外の使い方をしますと、転倒や転落による重大な事故の恐れがあります。

警告 はしごを使うときは、必ず大人の補助者がはしごを支えてください。



補助者がはしごを支えないと、はしごが動きます。そのときバランスをくずして、転倒や転落の恐れがあります。また使用中は、はしごを支える補助者以外の人は近づけないでください。



警告 この製品は、本体表示ラベルでの最大使用質量の範囲内で使用してください。



体重と荷物の合計質量が、最大使用質量を超えるときは、使用しないでください。また、荷物はバランスが保てる程度の大きさや重さにしてください。

警告 はしごを加工や改造しないでください。



重大な事故を起こす恐れがあります。

警告 お子様や取扱説明書・警告ラベルの内容が理解できない人には、使わせないでください。



この製品の取扱説明書や警告ラベルには、安全に使用する上で特に重要なことが書かれていますので、内容が理解できない人が使うと、重大な事故につながる恐れがあります。



はしごの使いかた

1. 設置場所について

- ガタツキがない安定した場所、滑りにくい場所、またははしごが埋もれない場所を選んで設置してください。
- 雨や水のかからない場所、強い風を受けない場所に設置してください。
- はしごの周囲に危険な物がなく、バランスの良い姿勢で使える位置に設置してください。
- はしごとの接点の使用質量に十分耐えられ、横すべりやガタツキがないことを確認して、ある場合は、はしごの位置を移動してガタツキを取り除いてください。



●ガタツキがないか確認

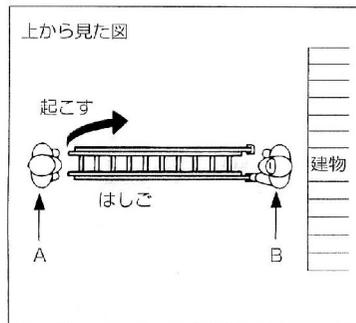
- ガタツキがない安定した場所
- 滑らない場所
- はしごが埋もれない場所
- 雨や水のかからない場所

2. 起こしかた・倒しかた

作業は2人で行ってください。

<起こしかた>

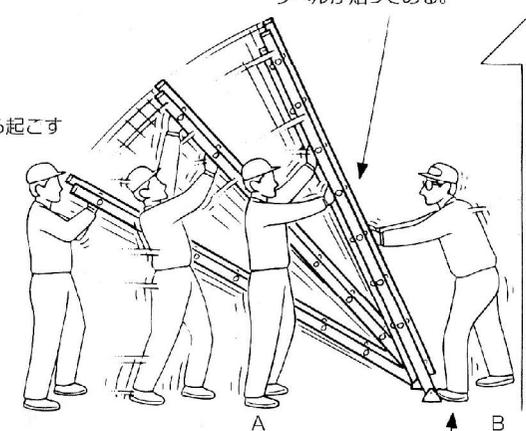
- 1 昇る建物に対して、はしごと2人の作業者は右図の位置になります。
- 2 建物側の人(B)は、はしごが動かないように滑り止めユニット(滑り止め用端具)部分を足で押さえ、もう一方の人(A)が踏ざんを持ちかえながら、ほぼ垂直まで起こしてください。



はしごの使いかた

こちら側が、はしごの裏面です。
※「この面は裏面です 使用禁止」のラベルが貼ってある。

踏ざんを持ちかえながら起こす



<倒しかた>

- 1 2人の作業者が向かい合って立ち、建物側の人(B)が、滑り止めユニット(滑り止め用端具)部分を足で押さえてください。
- 2 もう一方の人(A)が、はしごの踏ざんを持ちかえながら倒してください。

滑り止めユニット(滑り止め用端具)部分を足で押さえる

3. 立て掛けかた

はしごの立て掛けは、2人で行ってください。

① はしごの表面が使えるように立て掛けてください。

※裏面には「この面は裏面です 使用禁止」のラベルが貼ってあります。

② はしごの立て掛け角度を約75度に調整します。

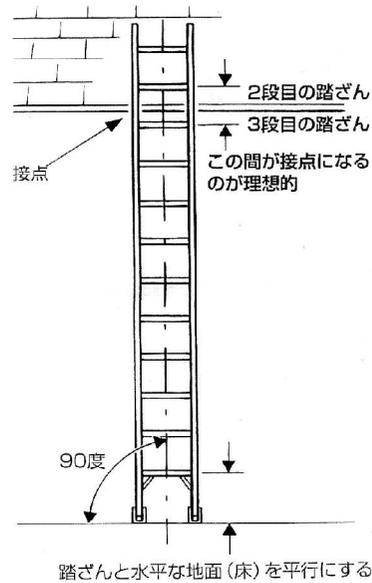
※75度の目安は、支柱に貼ってある「75度指示ライン」を、水平な地面(床)・垂直な建物と平行になるようにしてください。

③ はしごを正面から見て、まっすぐ(水平な地面に90度)に立て掛けてください。

④ 屋根などに立て掛ける場合は、はしごと建物との接点が、上から2段目と3段目の踏みざんの間が理想的です。

※上記以上にはしごが接点から突き出してしまうときは、補助者が特に注意してはしごを押さえてください。また、はしご上の使用者は、接点より上の踏みざんや支柱に体重をかけないでください。

⑤ 2連はしごのロープは、昇り降りに支障をきたさないよう、処置してください。



4. 操作のしかた (2連はしごのみ)

操作は1人で行い、補助者ははしごから離れてください。

<伸ばしかた>

① 取っ手の中央を持ち、滑り止めユニット(滑り止め用端具)部分(※MDタイプはフットプレート部分)を踏んで滑らないようにはしごをほぼ垂直に立ててください。

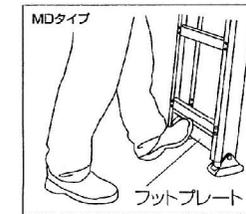
② ロープを引っ張って、上はしごを2~3段上げてください。

③ ロック金具(止め金具)のツメが下図-Bの位置になったとき、ロープを少しゆるめると左右のロック金具(止め金具)が踏みざんに引っ掛けてロックされます。(図-Cの状態)

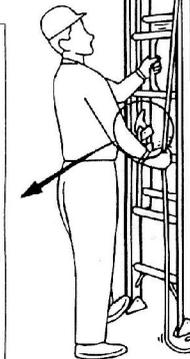
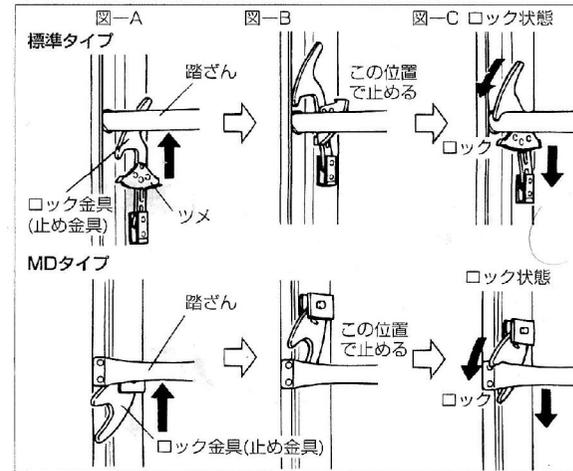
④ 希望の高さまで伸びたら、左右のロック金具(止め金具)が踏みざんへ確実にロック(図-Cの状態)されていることを確認してください。

⚠ 注意

上はしごを伸ばすときは、建物・屋根のひさしなどに、ぶつけないように注意してください。



※この動作を繰り返して、上はしごを伸ばしていきます。



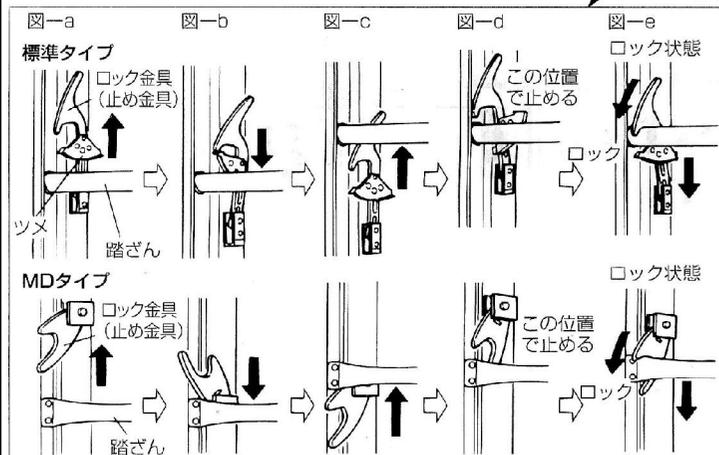
はしごの使いかた

<縮めかた>

- ① 取っ手の中央を持ち、滑り止めユニット(滑り止め用端具)部分(※MDタイプはフットプレート部分)を踏んで滑らないようにし、はしごをほぼ垂直に立ててください。
- ② ロープを少し引っ張って、ロック金具(止め金具)のツメを下図-aの位置にしてください。
- ③ 次に、ロープを少しゆるめて上はしごを降ろし、下図-cの位置で止めてください。
- ④ ロープを少し引っ張り、下図-dの位置で止めて、ロープをゆるめるとロック金具(止め金具)は踏ざんに引っ掛かってロックされます(図-e)。
- ⑤ ②~④の操作を繰り返して、上はしごを縮めてください。

⚠ 注意

上はしごを縮めるときは、1人で慎重に行ってください。乱暴にしますと、変形や破損の原因になります。



5.昇りかた・降りかた

- はしごは、表面と裏面があります。昇る前に表面であることを確認してください。裏面には、「この面は裏面です 使用禁止」のラベルが貼ってあります。
- 2連はしごは昇る前に、必ず左右のロック金具(止め金具)が確実にロックされていることを確認してください。
- 運動靴など滑りにくいはき物をはいてください。
- 身体の前面をはしごに向け、両手・両足を使って、慎重に昇り降りしてください。
- 昇り降りに支障をきたすような荷物があるときは、背中に背負うなどして、両手を使えるようにし、身体のバランスに注意しながら昇り降りしてください。
- はしごから屋根、屋根からはしごに乗り移るときは、はしごが不安定になります。補助者がはしごをしっかり支えて、安定させてください。
- はしごを使って降りるときは、1段ずつ踏ざんに足を掛け、最下段の踏ざんまで使って慎重に降りてください。
- 昇り降りするときは、補助者が滑り止めユニット(滑り止め用端具)部分(※MDタイプはフットプレート部分)を片足で押さえて、両手でしっかり支えてください。

